

関所と「まち」をつなぐ部会報告

第1回 平成23年8月25(木) 参加者27名 / 第2回 平成23年9月29(木) 参加者29名
2回の検討部会で出された意見からこれらの柱や事業案が見えてきました。

全国発信！新居関所の魅力PR = 新居ルネッサンス事業

- ～情報&イメージ発信を考える～
- まずここに暮らす人に関所の価値を知ってもらいたい！住民向けの情報発信
 - 観光客の特性を把握する
 - 自慢のコースでモニターツアー
 - 情報をミニコミ誌等で楽しく発信 etc.

町なか拠点事業

- ～町の資源の見直し、新しい情報発信拠点として位置づける～
- 関所前の空き地の利用を考える
 - JR駅の観光案内のリニューアル
 - 関所駐車場の東屋のお茶情報拠点の整備
 - 情報発信板を利活用
 - 音楽や謡いの拠点づくり etc.



新居物語事業

- ～町の魅力資源をつなげ磨く(まち歩きコース設定)～
- 新居のいいとこデータベース作成
 - お寺の伝承やお地蔵さんをつなげるコースの設定
 - 食や文学碑などを唄でつなげる
 - 山岡鉄舟などの縁のある有名人をつなげた物語づくり etc.

新居の花火は日本一事業

- ～歩いて花火の町を感じる仕掛けや「元祖花火町」としての情報発信～
- 新居の花火はイベントではなく神事
 - 新居の花火が県内外へ発信され定着
 - 祭り以外の季節に、訪れる人へのPR
 - 花火町以外の人たちにも親しみをもってもらうような取組み etc.

話し合いの内容の一部です。これらの意見や案を踏まえながら実施計画を作っていきます。

道路の話しをしよう！「満ち充ちミーティング」



関所と「まち」をつなぐプロジェクト部会では、静岡県道路局の方々に来ていただき、今後の関所周辺の道の整備や道路に関する素朴な質問等に答えていただきました。

これからの道路事業は住民と効果や問題点を話し合って進めていきます。

◆編集後記◆ Vol.4号は、台風の影響で部会が延期になったことから5号との合同発行となりました
5号(裏面)もご覧ください！ ➡

まちづくり通信はホームページでもご覧いただけます。URL: <http://a-machinet.org/>

事務局 * お問い合わせ：新居関所周辺活性化協議会

新居関所周辺 まちづくり通信

vol.4

発行：新居関所周辺活性化協議会
発行日：平成23年11月1日
事務局：湖西市新居町新居 1190-3
TEL 053-594-0540
(小松楼まちづくり交流館内)
URL: <http://a-machinet.org/>

新居関所周辺活性化協議会

8月に行われた新居関所周辺整備についての2回の勉強会を踏まえ、2つの部会がスタートしました。毎月1回程度集まり、ワークショップ形式で話し合いながら計画づくりを行っています！

2つの検討部会のテーマと内容！

★関所と「まち」をつなぐプロジェクト部会

＜部会の検討テーマ＞

人が触れ合い、交流、コミュニケーションを育む「場」をつくり、町が元気になるにはどうしたらいいか

＜検討内容＞

- 新居関所と関所を中心とした地域(まち)をつなげる仕組みづくりの計画
- 地縁(地域の縁)や世代を超えた新しいつながりを作る仕組みや仕掛けの計画
- 観光客が地域を歩き、まちの歴史や文化、そこに暮らす人との交流が図れる仕掛け等の計画
- 沿道の空き地等を活かし、にぎわいのある地域づくりに役立つアイデアの提案 など

★関所と「商(あきない)」をつなぐプロジェクト部会

＜部会の検討テーマ＞

新居の関所やさまざまな資源を地域のブランドとして発信し、まちの賑わい、商業の活性化をするには何ができるか

＜検討内容＞

- 新居、関所などのブランドイメージの確立
- 新居関所を中心に商業等のつながりについての計画
- 湖西市の特産品や資源を見直し、それを活かしたまちづくり活動や事業の計画
- 市外への魅力として情報発信の仕掛け など

新居関所周辺の活性化とは・・・(平成22年度に提出した提言書より)

先ずここで暮らす人たちが、地域の良さ・らしさを実感し、楽しみながら盛り上げていくことが重要であり、まちの中で暮らす人が「まちを思い」「まちに学び」「まちと共に行動する」ことで自分たちが望むまちをお互いが協力して創っていくことと考えます。

※それぞれの部会の計画は、昨年度提言書において提言した内容を踏まえ検討しています。